

提出年月日 6. 8. 26

受理年月日 6. 8. 26

陳情第11

石岡市通勤者通学者特急券購入費補助金交付事業の取りやめに係る陳情

貴職には、当市が魅力的で活力があり、そして市民に愛されるまちづくりを推進していただき誠にありがとうございます。

さて、標記の補助金交付事業は平成29年度から実施されており、今年度で8年目となります。この補助事業の受益者数は、開始当初は平成29年度37名、令和5年度83名となっており、昨年度までの累計受益者は319名です。令和6年度一般会計の補助金計上額は、18,504千円を計上しております。

当市の人口は、合併してから平均で毎年約660人が減少し、令和6年8月1日現在、69,370人に減少しています。

このような特急券購入費補助金交付事業が、当市の人口減少の歯止めになっているとは思われません。それよりも市民の収入を得られる就労の場を市内に確保することが先決であります。

多くの市民は、毎日の生活を維持していくためつくば市、土浦市、水戸市など市外の企業へ通勤することを余儀なくされ、税金及び公共料金の完納、円高等による物価高で市民の生活は厳しい状況にあります。

つきましては、補助事業を実施して8年間を経過して大きな成果を上げていない補助事業なので令和6年度で取りやめるよう陳情いたします。

【委員長報告要旨】

委員から、「さきの委員会で通勤者については、所得制限を設けることを検討してはと申し上げたが、説明の中で3月と6月に実績報告と交付を行っているということなので、最低1年は通勤者の所得については把握できない状況が生まれることから、令和7年度の1年間をかけて調査研究していただければ」との意見や「通勤者と通学者の事業を分けてもらってもいいかと思うので、併せて調査研究していただければと思う。この部分は1年かけて行っていく状況なので、不採択とすべき」との意見がありました。

【結果】

不採択